

神奈川県立

精神医療センターだより

芹香病院／せりがや病院



急性期治療病棟の運用を開始

芹香病院長 岩成秀夫

芹香病院B2病棟は、この10月より急性期治療病棟としての運用を開始しました。今までB2病棟は、軽重様々な病状の患者さんが、短期の方も長期の方も混在する形で入院治療を提供してきました。また昭和58年12月に本院が精神科救急医療を試行的に開始したときから、平成15年4月にB1病棟が救急病棟として稼動するまで、20年余の長きに渡り救急患者さんの受入れ病棟としての役割を果たしてきました。しかし、B1病棟がわずか26床で昼夜24時間の救急・急性期患者の受入れを続ける中、患者さんの流れが再び滞ることが多くなり、本院の再来患者さんの急性期入院対応すら、次第に困難な状況になってきました。そこで、平日昼間の急性期患者さんの入院を少しでも円滑に行えるようB2病棟を一部改修し、急性期治療病棟として衣替えすることにしました。

B2病棟は、長らく夜間休日の救急対応をしていたことから、隔離室は比較的多めに設置されていましたが、一般個室が少ないため回復期の患者さんを段階的に多床室に移動していただくことが難しい状況でした。そのため、今回は6床室2室を一般個室4室に改修して、病棟内の治療の流れをスムーズにしました。また長年の使用で古びてしまった隔離室や床などの内装も新しくして、少しでも居心地の良いものにしたつもりです。この結果、B2病棟は従来の52床から、保護室8室(床)、静養室3室(床)、一般個室5室(床)、4人室1室(4床)、6人室4室(24床)計44床と比較的バランスの取れたものになりました。また急性期治療病棟としての運用が可能になるように、長期在棟患者さんにも他病棟の協力を得て転棟していただきました。改修工事と患者さんの転棟が9月末にほぼ完了しましたので、この10月から急性期治療病棟としての運用を開始したわけです。

これにより本院には、救急病棟のB1病棟と急性期治療病棟のB2病棟という2つの救急・急性期対応の病棟が整備されたこととなります。B1病棟は主として夜間休日の救急対応に、B2病棟はB1病棟の後方支援とともに平日昼間の急性期対応を行う形で稼動することとなります。また両病棟が緊密に連携して救急・急性期患者さんに対応することで、よりきめ細かい急性期医療を提供できるものと考えています。このように急性期の患者さんへの入院対応がより円滑にできるようになりましたので、県民の皆様のご要望にも一層お応えできるものと思っています。



基本理念

患者さんやご家族に信頼される心あたたかい医療を提供し、
神奈川県立精神医療の発展に努めます。

〒233-0006 横浜市港南区芹が谷2-5-1

神奈川県立精神医療センター

TEL 045-822-0241(代) FAX 045-825-3852

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/byouin/seisin/index.htm>

訪問看護

～訪問看護は再入院を予防できるか～

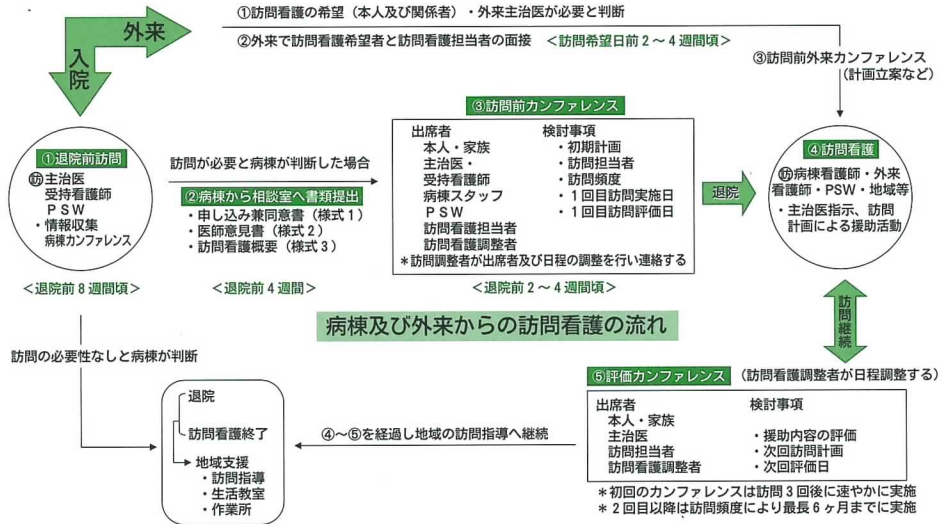
芹香病院の訪問看護は、平成15年度の本格実施から4年目を迎え、今年度の件数は2000件を上回ると予測されています。件数は毎年倍増し、開始当初は月10件程度であった訪問件数も、現在では月160件を上回ることもあるまでになっています。(表参照)

当院の訪問看護の流れ(図参照)は、入院中に退院後のご自宅の環境を知ること(①退院前訪問)で、効果的プランを設定すること(③訪問前カンファレンス)が可能となり、担当看護師が疾病管理や生活支援を実施(④訪問看護)し、定期的にご本人と家族の共通の目標を設定(⑤評価カンファレンス)して、主治医・看護師・ケースワーカー等の多職種が連携し在宅生活をサポートしています。このような、入院中からの一貫した支援体制が効果を上げているものと思われます。最近では、ご家族から「退院の時は不安で一杯だったが、訪問看護で安心することができるとい声

をいただけるようになりました。また昨年度、当院に1年以上の入院期間がある訪問看護の利用者さんの再入院率を調査したところ、退院後1年以内の再入院率は7%という結果が得られました。他の研究による統合失調症患者さんの再入院率30%と比較してみると、訪問看護が再入院の予防に効果を上げていることがわかりました。当院では、今後も質の高いサービスを提供し、地域での生活が継続できるように支援したいと思います。

(芹香病院地域医療相談室)

本格実施後の訪問看護件数	
H15年度	368件
16年度	746件
17年度	1152件
18年度	740件(9月末)



デイ・ケア

芹香病院では、本年8月から、これまでのデイケアに加えて精神科ショートケアを始めました。デイ・ケアは9時から15時までの参加ですが、ショートケアは基本的に、午前だけか、午後だけの参加となります。(もちろん、“ある日だけは、1日デイケアをしてみたい”ということもOKです！)

ショートケアは、次のような方にお勧めします。

* 普段は就労したり、作業所に通所しているが、憩いの場や相談相手が欲しい方

* 長時間の参加はできないが、午前のみあるいは、午後のみ参加できる方

また、新しいプログラム『のんびりグループ』も準備しました。“集団参加はどれも苦手…”という方でも気軽に参加できるよう、小さなグループで絵手紙やペーパークラフトなどを自分のペースに合わせてゆっくり行うプログラムです。現在、メンバーは100名以上となり、毎日40名から50名前後の参加者がいます。楽しくて、ホッとでき、役に立つデイケアをモットーに、様々な活動を行っています。

“自立したい、働きたい、病気とうまく付き合いたい、友達を作りたい”など皆さんの夢や希望をかなえる一歩としてデイケアに参加しませんか！『百聞は一見にしかず』。デイケアってどんなところかいつでも見に来てください。面倒見のいいスタッフ一同がお待ちしております！

(芹香病院デイ・ケア科)

SST (Social Skills Training) 生活技能訓練

芹香病院では、SST運営会議が主体となって、毎年SST研修を行っています。今年は7月29・30日の2日間、わが国のSSTの第一人者である福岡大学人文学部教授の皿田洋子先生をお招きし、研修会を開催しました。講義では、精神障害の脆弱性(病気のなり易さ)に加わる環境ストレスの力とそれを防御する力(服薬、対処法や人的・物的支援)のバランスの乱れにより発病や再発をするのであり、そのストレスを減じる対処法をSSTで身につけること、また、精神症状や認知(情報を正しく受けとめ判断し、正しく行動する機能)障害のために、社会参加や活動の制限が起きること、SSTにはきちんとした学習理論や認知行動療法の理論的な背景をもつ必要があることなどが話されました。また実技では、ロールプレイや問題解決法を練習し、緊張や笑いもある有意義な2日間でした。当院の栄養士や検査技師、更には福祉施設の職員や福祉大学の学生も参加し、患者さんに関わる全ての人々が支援者となりうることで実感できました。

(芹香病院SST運営会議)

平成18年度 入院患者満足度調査

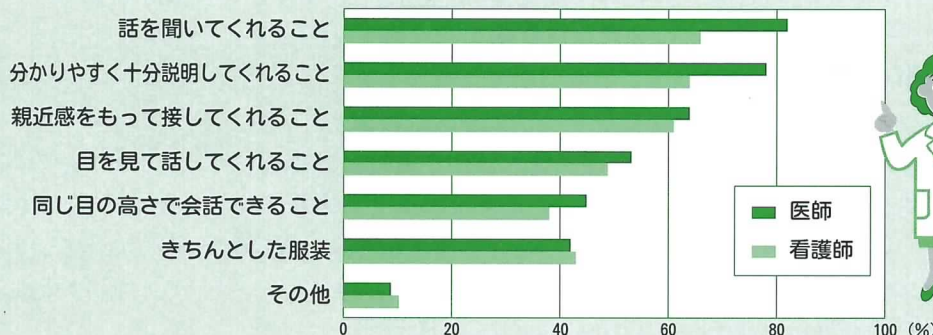
『芹香病院』

当院の基本理念は、患者さんやご家族に信頼される心あたたかい医療の提供であり、入院生活における患者さんのニーズを明らかにすることが療養環境調整及び看護の質の向上につながると考え、今年度も入院患者満足度調査を実施しました。

- 1 調査期間：平成18年7月24日(月)～7月28日(金)
- 2 調査対象：当院（8病棟）に入院している患者さん（器質的脳障害・急性期等で精神症状不安定な患者さんを除く）【配布数 220 回収数 165（75%） 有効回答数 156】

調査結果から、患者さんは医師・看護師に対して、「話を聞いてくれること」「分かりやすく説明してくれること」「親近感をもって接してくれること」を常に求めていることがわかりました。患者さんはじっくり話を聞いてもらったり、説明してくれることを求めています。さらに、療養生活の中では、トイレの清潔度を向上させること、空調設備を状況に合わせて稼働させるなどの快適性の向上に努めることの重要性がわかりました。このように、患者さんの求める内容は、これまでの調査と同様の結果でした。

医師・看護師に望むこと



『せりがや病院』

今年の7月に45名の患者さんにご協力をいただき、入院患者満足度調査を行いました。対象者は、50歳代の方が最も多く12名（26.7%）、次いで60歳代の方が11名（24.4%）であり、昨年と比べると60歳～70歳代の方が増加していました。「当院を選んだ理由」として、昨年度は65.8%の方が「保健福祉事務所並びに診療所・病院からの紹介」と答えていましたが、今年度は29%に減少しました。一方、「知人の紹介、広告・ホームページを見て、当院の評判を聞いて」と答えた方が33.8%（平成17年度17%）に増加していました。「当院の評判を聞いて」の内容としては、「看護師が親切」と答えた方が最も多く、次いで「医師が良い」、「食事内容が良い」の順でした。「職員に対する評価」は表1のとおりですが、中では「説明」「質問に対する回答」「信頼感」の3項目の評価点が昨年度より低下していました。また「病院内の環境について」（表2）は「掲示板などの院内の案内」の評価が昨年度に比べ低下していました。また、最も評価点が高かった項目は、昨年同様「食事」でした。

表1 職員について

* 評価：5点満点

項目	医師	看護師	心理相談科	検査	薬剤師	病棟技能員	栄養士	事務
1 説明	3.24	3.32	3.26	2.95	2.81	2.76	2.74	2.92
2 質問に対する回答	3.45	3.26	3.24	2.87	2.85	2.93	2.73	3.11
3 態度と言葉遣い	3.83	3.33	3.51	3.33	3.19	3.34	3.26	3.23
4 身だしなみ	3.79	3.56	3.55	3.51	3.55	3.32	3.15	3.28
5 信頼感	3.63	3.21	3.36	3.16	3.12	3.19	3.09	3.11

本調査も3回目となりました。評価の低い項目については、日々職員全員が改善に努めていますが、「説明」や「質問に対する回答」に対する評価が依然として低い状況にあります。患者さん個々にわかりやすく、丁寧な説明や対応が求められていると痛感しています。また、「見やすい掲示・案内」については、患者さんの視点に立った案内・掲示に努力したいと思っております。当院では、今後もこの調査を継続し、患者さんの満足度の向上、医療の質の向上を目指して努力してまいります。

表2 病院内の環境

* 評価：5点満点

項目	評価
1 療養環境（病室の居心地）	3.39
2 清掃（きれいさ）	3.39
3 食事（味・量・食事時間）	3.44
4 掲示板など院内の案内	2.98
5 医療費について	3.10

★芹香病院

●外来待合室等の整備

芹香病院では、外来での待ち時間を少しでも快適に過ごしていただくため、整備を行いました。

- ①待合室・廊下等の床の張替え
- ②外来者用トイレの改修、身障者用トイレの新設
- ③専用待合室の充実

・新聞及び週間誌の配置 ・関連図書コーナーの設置 ・飲み物自動販売機の設置

いずれも、皆さんの声などを参考にして整備を進めたものであり、引続き充実に努めてまいります。

●喫茶「かるがも・ぬくもり」

芹香病院では、患者さんの憩いのため、港南区内の精神障害者小規模授産施設「かるがもの家」のご協力をいただき、月2回、昼の時間帯に外来待合室内に喫茶室をオープンしています。当日は、おこわや焼きそば、クッキーなどの食べ物やおしるこなどを販売しています。また、購入された方は待合室などでもお召し上がりいただいています。今後の予定は、次のとおりです。皆様のご利用をお待ちしています。

11月：8日(水)・22日(水) 12月：14日(木)・22日(金) 1月：12日(金)・31日(水)

2月：13日(火)・28日(水) 3月：14日(水)・23日(金)

★せりがや病院

●せりがや文庫の創設

外来患者さんやご家族の方に診療の待ち時間を有効に利用していただくため、外来待合スペースに『せりがや文庫』を開設しました。ここでは、依存症に関する書籍を中心に揃えて待ち時間に閲覧できるようにしたほか、依存症に関するパンフレット類や当院の機関紙「せりがや通信」、依存症の回復に重要な地域の活動団体であるAAや断酒会の案内やお知らせなどを配置しています。ぜひご利用ください。

●せりがや通信

せりがや病院では、隔月で「せりがや通信」を発行し、「依存症」に関するものや「家族教室のスケジュール」などを紹介しています。ご覧になりたい方は、病院窓口までお問い合わせください。

★職員募集（非常勤・臨時）

当センターでは、次の職種の方を募集しています。ご希望の方は、センター総務課までお問い合わせください。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 【医師】勤務先：「芹香病院」 | 【看護師】勤務先：「芹香病院」又は「せりがや病院」 |
| 業務内容：救急患者さんなどの診療
通院患者さんの救急対応 | 業務内容：病棟勤務（夜勤あり） |
| 【作業療法士】勤務先：「せりがや病院」 | 【薬剤師】勤務先：「芹香病院」 |
| 業務内容：依存症患者さんの作業療法 | 業務内容：入院・外来患者さんの調剤 |
| 【放射線技師】勤務先：「芹香病院」 | |
| 業務内容：患者さんへの一般・CT撮影 | |

※待遇は、いずれの職種も県規定により経験年数に応じ処遇

《問合せ先》 〒233-0006 横浜市港南区芹が谷2-5-1 神奈川県立精神医療センター総務局総務課

TEL 045-822-0241(代) FAX 045-825-3852

受診案内

芹香病院

- 初診：受付時間は月曜日～金曜日の午前8時30分～午前11時
- 再診：時間予約制（予約変更の場合は、事前に外来まで連絡を）
- 休診日：日曜日・祝祭日・年末年始
- 老人クリニック：毎週水曜日の午後
- 救急外来：月・水・金曜日は午後10時まで、火・木・土・日曜日は24時間対応

せりがや病院(依存症専門医療)

- 初診：時間予約制で受付時間は月曜日～金曜日の午前8時30分～午前11時
- 再診：時間予約制で受付時間は月曜日～土曜日の午前8時30分～午前11時30分
- 休診日：日曜日・祝祭日・年末年始